

# 大阪 市会だより



5月号  
令和8年

編集と発行／大阪府会事務局政策調査担当  
〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20  
☎06-6208-8694 FAX 06-6202-0508  
大阪市会ホームページアドレス  
https://www.city.osaka.lg.jp/shikai/



## 令和8年度 予算案を可決!

予算総額  
3兆7,991億円

2・3月市会(定例会)は2月17日から3月27日まで開き、主に令和8年度予算案の審議を行いました。市長からの提案説明後、各会派の代表質問を経て、各常任委員会で質疑を行い、3月27日の本会議で附帯決議を付して可決しました。  
1面では予算案等に対する代表質問を、2面では各常任委員会で行われた議員の質疑と市の回答の一部を紹介します。

### 令和8年度 予算

会計名	①8年度当初	②7年度当初	(①-②)差引
一般会計	2兆 1,882億円	2兆 309億円	1,573億円
特別会計	1兆 6,109億円	1兆 5,808億円	301億円
合計	3兆 7,991億円	3兆 6,118億円	1,873億円

(端数の関係上、合計と内訳が一致しない場合があります)

## 各会派の代表質問 3月5日、6日の本会議で、各会派を代表して5名の議員が、市長及び教育委員会教育長に令和8年度予算案等に対する質問を行いました

詳しくはこちら▶



### 大阪維新の会 新たな観光コンテンツの創出について



金子 恵美 議員

市域の観光資源をさらに活かせるよう、新しい施策を仕掛けていきたい。例えばロープウェイは、観光誘致と移動手段の両方を兼ねており、万博後のさらなる観光の呼び込みに寄与すると考えます。市域のどこでなら効果的な導入が見込めるか、事業者へのヒアリングを含めた調査の実施をしてほしいと思いますが、市長のお考えをお答えください。

#### 市長

大阪経済の活性化にとって、観光振興は非常に重要なものとなっています。議員ご提案のロープウェイは事業性、立地面、技術面など様々な課題があると認識していますが、大阪の新たな魅力となるような観光コンテンツの創出に向け、国内外の先進事例を含めた研究を深め、民間から魅力的な提案があれば検討していきます。

#### その他の質問項目

- 0~2歳児の保育無償化の実現について
- ギャンブル等依存症対策について
- 水道インフラの強靱化の推進について
- 「Beyond EXPO 2025」について
- など

### 公明党 介護予防の取組の推進について



永田 典子 議員

市民から介護保険料の負担が重すぎるとの切実な声が上がっています。将来の介護保険を取り巻く状況を見据え、効果的な事業展開とそれに取り組むスピード感が求められます。

市長は、将来の保険料低減に向け介護予防事業にしっかり取り組む決意を述べられていますが、具体的にどのようなスケジュールで進めていくのか、ご所見をお伺いします。

#### 市長

介護給付の適正化や介護予防事業の推進が将来の保険料低減につながると考えており、取組を加速させます。具体的には、健康サポートアプリ「アスマイル」を活用した参加型イベント等を機動的かつ継続的に開催します。また、より多くの方の参加を促すため私自身もアイデアを提供し、積極的に参加していきます。引き続きスピード感をもって取組を推進していきます。

#### その他の質問項目

- プレミアム付商品券事業について
- 児童いきいき放課後事業の狭小化対策について
- 歯周病検診の無償化について
- 住宅密集地における感震ブレーカーの設置について
- など

### 自由民主党・市民クラブ 成長産業の集積や再投資のさらなる促進について



南 隆文 議員

本市の経済の活性化には、AIや量子技術などの先端技術の産業分野での企業の誘致を促進することが非常に重要です。

先般公表されたBeyond EXPO 2025では、成長産業の集積や再投資のさらなる促進策としてAI・量子技術などが支援対象に盛り込まれましたが、本市において、今後どのように実効性のある支援を進めていくのか、市長のご所見をお伺いします。

#### 市長

AIや量子技術などの先端技術は、今後の市場拡大や多様な分野への広がりが期待できる分野と認識しています。今後、市内におけるこれらの先端技術も含めた成長産業分野の企業の新たな投資について、速やかに市特区税制などによる支援に取り組むことで本市への成長産業のさらなる集積や再投資を強力に促進し、本市の成長・発展につなげていきます。

#### その他の質問項目

- 財政規律を保った積極財政について
- 夢洲第2期区域における記念公園ゾーンの整備について
- オンデマンドバスへの敬老優待乗車の適用について
- 具体的数値を用いた被害想定と事前防災の充実について
- など

### 自由民主党・国民民主党・市民とつながる・くらしが第一 大阪の副首都構想について



藤原 よういち 議員

大阪の経済圏は大阪府域を越えて広がっているため、経済の成長エリアと整合した行政体制を構築するのであれば、都道府県という枠組みにとらわれない広域的な体制についても検討が必要です。

大阪の副首都機能のあり方について、どのような制度設計が最も現実的かつ持続可能であると考えられるのか、市長のご所見をお伺いします。

#### 市長

副首都機能を担う自治体は、広域的な視点から産業政策やインフラ整備、まちづくりなどを一体的に推進する強力な地方政府であることが求められます。副首都として最もふさわしい自治体のあり方は、府市を再編し、新たに広域行政を一元化して成長をけん引する強力な広域自治体と地域の実情に応じた住民に身近なサービスに専念する基礎自治体の設置をめざす都構想だと考えています。

#### その他の質問項目

- 市立幼稚園の今後の運営について
- 生活保護の医療扶助の適正化について
- 大阪産業技術研究所によるものづくり支援の推進について
- 大阪港におけるクルーズ客船の母港化に向けた今後の展望について
- など

### 大阪維新の会 副首都・大阪の実現に向けた取組について



竹下 隆 議員

令和7年10月の自民・維新の連立政権合意書を受け、国で副首都法案の検討が開始され、2月27日の与党間協議では、副首都の機能・指定要件が明確になりました。

法案成立に向けた議論が本格化する中、この機を逃すことなく市民と一緒に副首都・大阪の実現に向けた取組を進めなければならないと考えますが、市長のご所見をお伺いします。

#### 市長

災害時のバックアップのほか日本の成長をけん引する役割を果たすのが副首都の姿と考えており、非常に高度な経済集積を抱えた大阪は、副首都にふさわしい都市であると確信しています。市民からの様々なご意見がありますが、これらを真摯に受け止めた上で、さきの選挙で掲げた公約を着実に前に進めていきます。

#### その他の質問項目

- 多種多様な子育てニーズに対応した施設整備の検討について
- 地域コミュニティの維持・活性化に向けた取組について
- 大阪における都市鉄道ネットワークの充実について
- 御堂筋の道路空間再編について
- など